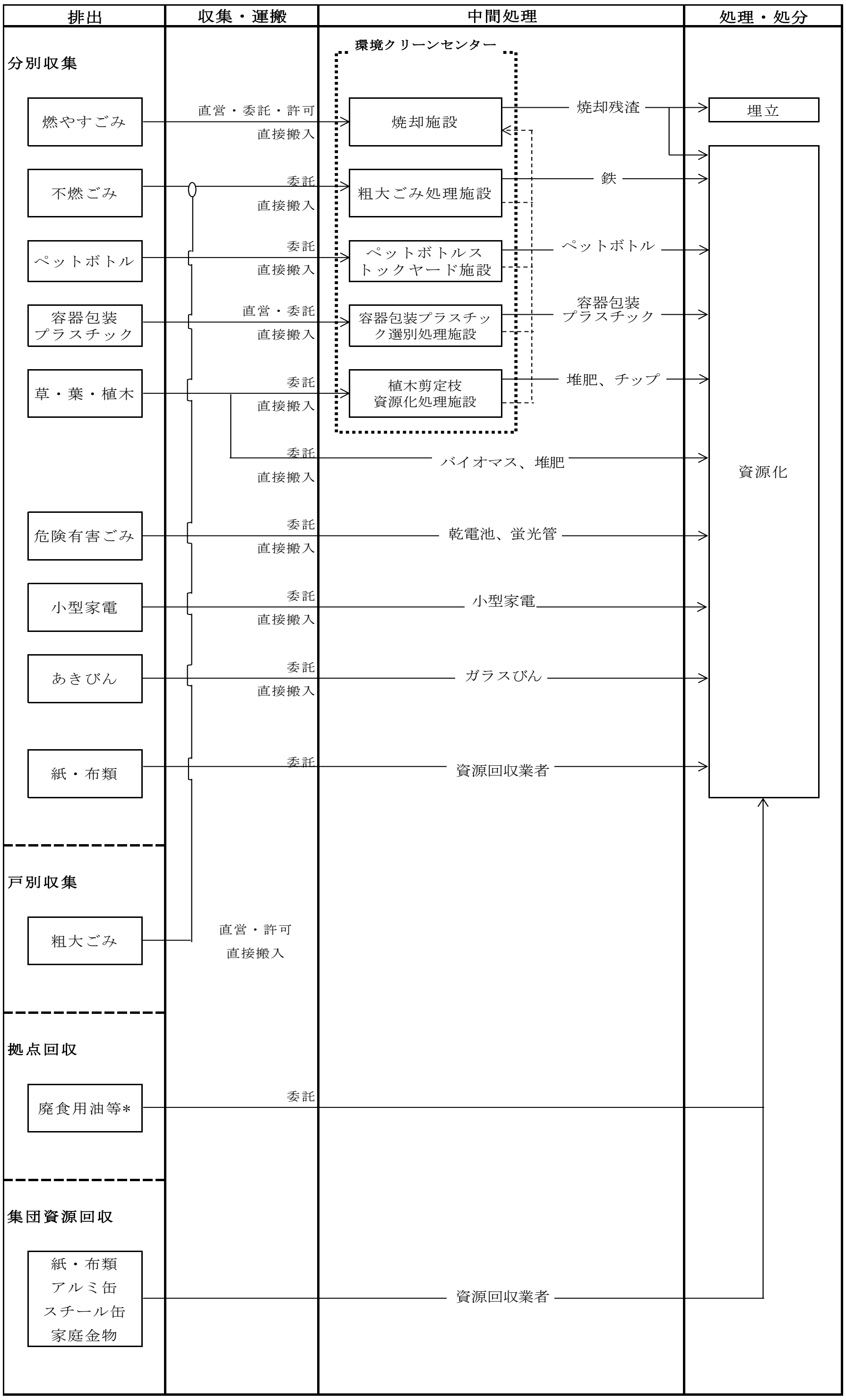
逗子市一般廃棄物処理の現状

１　ごみ処理フロー



＊ 廃インクカートリッジ、廃蛍光管、水銀式体温計、廃食用油、あきびん、乾電池、小型充電式電池、CD・DVD・ビデオテープ等

２　ごみの分別区分ごとの排出量の推移

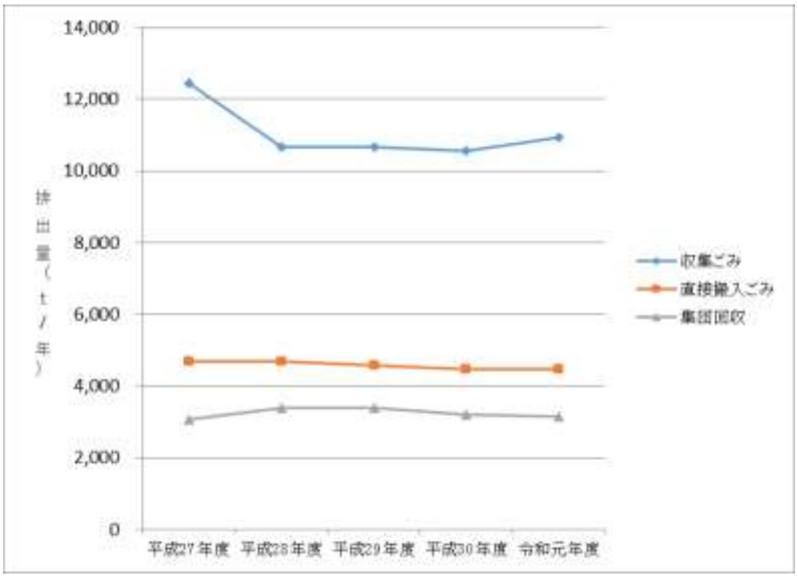
（ｔ/年）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
計画収集人口（人）		60,425	60,556	60,439	60,125	59,936
収集	燃やすごみ	8,992	7,048	6,995	6,947	7,095
	植木剪定枝	471	1,447	1,444	1,375	1,550
	不燃ごみ	517	193	201	210	224
	小型家電	53	94	104	105	117
	危険有害ごみ（注）	14	32	31	31	31
	粗大ごみ	312	163	170	181	193
	ペットボトル	189	186	188	197	203
	容器包装プラスチック	845	882	903	915	925
	あきかん・あきびん	654	−	−	−	−
	あきびん	11	533	537	515	512
	乾電池	1	2	2	4	3
	廃食用油	3	3	3	2	4
	ビデオテープ・ＣＤ	7	6	6	4	5
	紙類	329	66	66	59	61
	布類	33	0	−	−	−
	スチール缶	1	2	2	2	2
	小計	12,432	10,657	10,652	10,547	10,925
直接搬入	燃やすごみ	3,179	3,289	3,306	3,207	2,967
	植木剪定枝	1,133	1,011	920	874	1,021
	不燃ごみ	9	13	11	21	44
	小型家電	−	3	2	2	1
	粗大ごみ	375	378	335	374	427
	あきかん・あきびん	1	−	−	−	−
	小計	4,697	4,694	4,574	4,478	4,460
集団回収	新聞	450	457	417	347	310
	雑誌	892	901	897	856	810
	段ボール	725	797	855	824	817
	紙パック	16	16	15	12	9
	ミックスペーパー	663	763	743	713	744
	布類	237	257	258	246	270
	スチール缶	45	68	64	60	58
	アルミ缶	35	91	97	94	93
	家庭金物	16	40	46	38	42
	小計	3,079	3,390	3,392	3,190	3,153
合計		20,208	18,741	18,618	18,215	18,538

３　収集区分別ごみ排出量の推移

（ｔ/年）

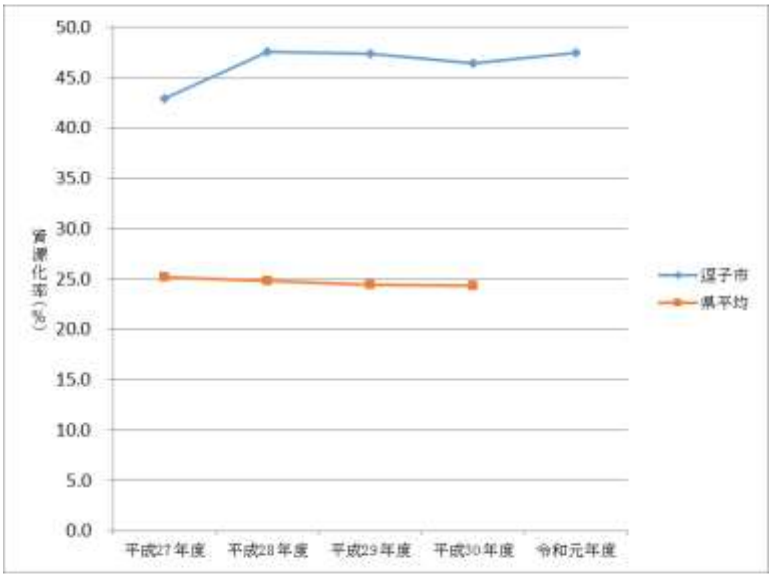
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収集ごみ	12,432	10,657	10,652	10,547	10,925
直接搬入ごみ	4,697	4,694	4,574	4,478	4,460
集団回収	3,079	3,390	3,392	3,190	3,153



４　資源化率の推移

（％）

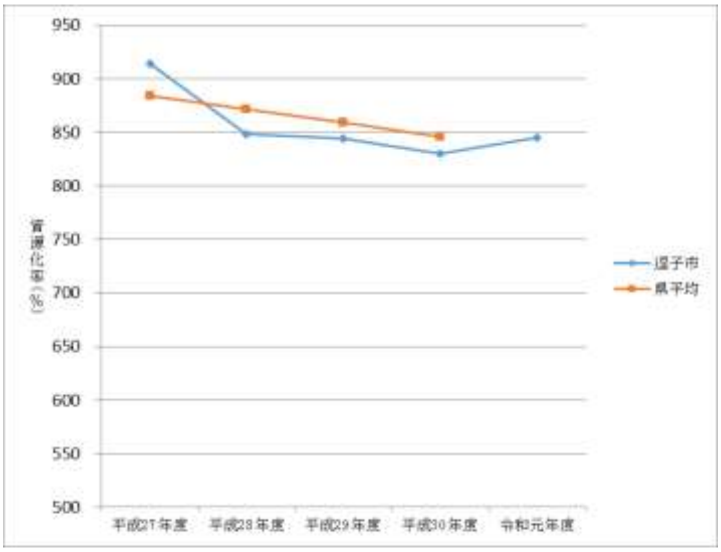
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
逗子市	43.0	47.6	47.4	46.4	47.5
県平均	25.2	24.8	24.4	24.3	



５　１人１日当たりごみ排出量の推移

（ｇ/人・日）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
逗子市	914	848	844	830	845
県平均	884	872	859	846	



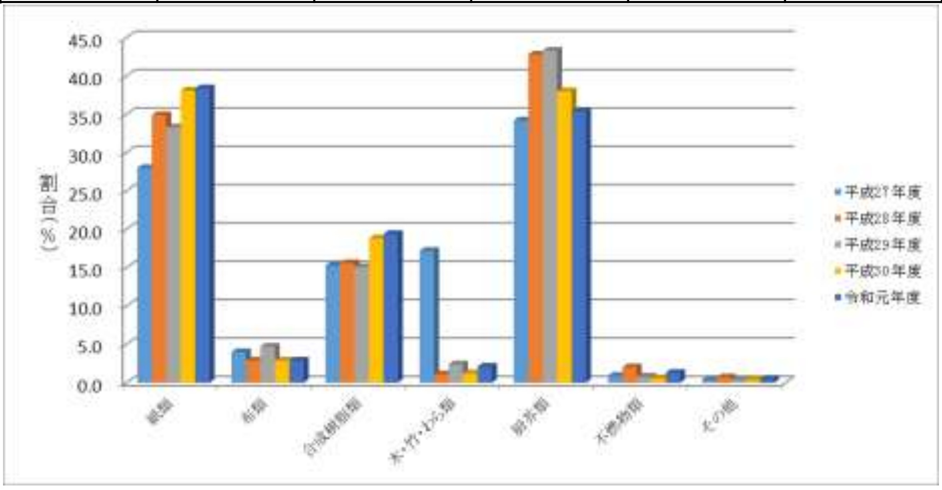
６　一般廃棄物処理施設の整備状況

施設名	竣工年月	施設規模	形式等
焼却施設	1981（昭和56）年10月	140ｔ/24H （70t/24H×２基）	全連続式焼却炉
粗大ごみ処理施設	1979（昭和54）年3月	30ｔ/5H	縦型回転式
ペットボトルストックヤード施設	1999（平成11）年9月	1.25ｔ/5H	手選別、圧縮梱包
容器包装プラスチック選別処理施設	2019（令和元）年3月	16.8ｔ/8H	手選別、圧縮梱包
植木剪定枝資源化処理施設	2010（平成22）年9月	3.75ｔ/日	粉砕
一般廃棄物最終処分場	1992（平成4）年3月	55,892m^3（変更後）	サンドイッチ方式

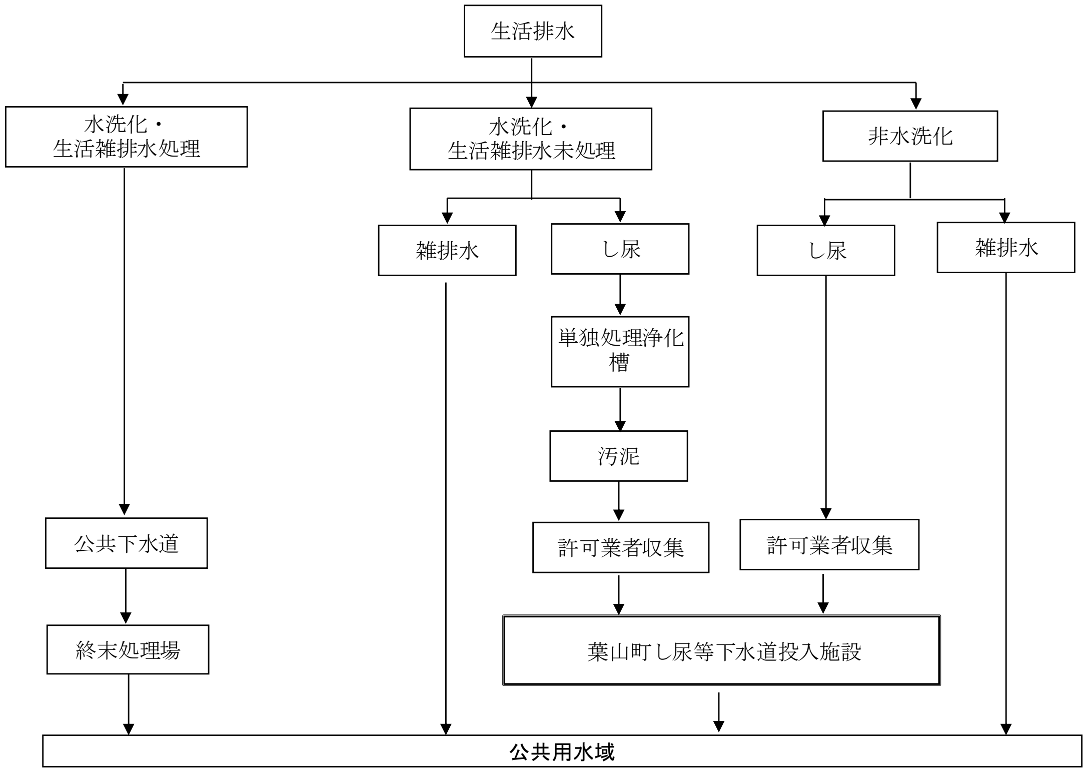
7　ごみ組成（湿物）

（%）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
紙類	28.0	34.9	33.3	38.1	38.4
布類	4.0	2.9	4.7	2.9	2.9
合成樹脂類	15.3	15.6	15.1	18.8	19.4
木･竹･わら類	17.2	1.1	2.4	1.2	2.1
厨芥類	34.2	42.8	43.3	38.0	35.4
不燃物類	0.9	2.0	0.8	0.6	1.3
その他	0.4	0.7	0.4	0.4	0.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



8　生活排水処理フロー



9　生活排水処理形態別の人口実績の推移

（人）

項目＼年度	2015年度（平成27年度）	2016年度（平成28年度）	2017年度（平成29年度）	2018年度（平成30年度）	2019年度（令和元年度）
1. 計画処理区域内人口	59,492	60,556	60,439	60,125	59,935
2. 水洗化・生活雑排水処理人口	58,875	59,939	59,830	59,585	59,413
(1)　公共下水道	58,875	59,939	59,830	59,585	59,413
(2)　合併処理浄化槽	0	0	0	0	0
3. 水洗化・生活雑排水未処理人口	444	444	445	392	377
単独処理浄化槽	444	444	445	392	377
4. 非水洗化人口	173	173	164	148	145
生活排水処理率（%）	99.0%	99.0%	99.0%	99.1%	99.1%

＊平成30年度から許可制に変更。平成30年度以降、水洗化・生活雑排水未処理人口及び非水洗化人口の実態把握が困難なため、同人口は平成27年度から平成29年度間のし尿及び浄化槽汚泥の発生原単位を基に推計した人口となっています。

なお、水洗化とは、し尿を公共下水道及び浄化槽等によって水洗トイレで処理していることで、非水洗化とは、汲み取りによって処理し、水洗化をしていないことです。また、生活雑排水とは、台所、風呂、洗濯などの日常生活からの排水のことです。